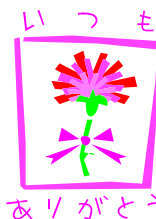


つながろう！絆・連合



発行:連合 南雲事務局長(総合組織局・連帯活動局)

電話 03-5295-0513 FAX 03-5295-0547 rentai@sv.rengo-net.or.jp

日本労働組合総連合会(連合) <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

被災地ではまだまだ多くの課題と戦っています！

来月であの大震災から2年となりますが、被災地は今どうなっているのでしょうか。連合本部では、東北3県の地方連合会を通じて、現地の“生の声”を定期的にお聞きしています。本紙ではその一部を全国の皆さまにお届けします。復興に向けて少しずつ前進しているものの、まだまだ多くの課題を抱えています。これらに対して連合本部としては、政府や関係団体に対して要請を行うべく検討を行っています。

◆くらしの問題・地域の問題◆

- ・家屋流出地域の復旧が進まない。
- ・災害に強い街づくりを計画しているものの実現の見通しが立っていない。一層の人口流出につながる懸念される。
- ・災害公営住宅の着工率が低い。
- ・仮設住宅への入居期間が1年単位の延長で先行きが不安である。
- ・教育環境が整えられていない。
- ・被災地およびそれ以外のインフラ整備が遅れている。
- ・鉄道と道路の広域インフラ整備が大きな課題である。
- ・福島では県内避難者10万人、県外避難者6万人で、生活の不便さと経済的負担が増大している。仮設住宅3万人の今後の生活の見通しも立っていない。
- ・若者の県外流出が顕著で、人口減少や限界集落の拡大がおきている。



女川のトレーラーハウス

◆雇用・職場の問題◆

- ・被災自治体の職員不足や医師不足・看護師不足が深刻である。
- ・原発作業員の安全確保が大きな課題である。
- ・震災による過重労働でメンタルヘルスが悪化している。



1月31日：連合宮城および石巻地協と連合本部とで意見交換を実施

◆心の問題◆

- ・家族や知人を震災で亡くし大きな心の傷を負っている。

◆その他◆

- ・風評被害が大きい。
- ・ボランティアのニーズはあるが、平日は数名程度しか集まらない。

以上

本ニュースは、全国の皆さんの声をベースに発行していきます。「こんな取り組みしているよ」「今、現地はこうなっている」などの声や写真をぜひお寄せください。お待ちしております！

連合連帯活動局・西野 TEL03-5295-0513 FAX03-5295-0547 rentai@sv.rengo-net.or.jp